

安全データシート

製品名 **イソオクタン**

作成日 2011 年 1 月 19 日

改訂日 2025 年 4 月 3 日
(最終確認日)

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	イソオクタン (2,2,4-トリメチルペンタン)
SDS No.	GHS-0031
会社名	京都電子工業株式会社
住所	京都市南区吉祥院新田二の段町 68
担当部門	品質保証部
電話番号	075-691-4121
FAX 番号	075-691-4127
緊急時の連絡電話番号	075-691-4125
推奨用途及び使用上の制限	
推奨用途	分析用
使用上の制限	推奨用途以外に使用する場合は専門家に判断を仰ぐ。

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

引火性液体 区分 2

健康に対する有害性

皮膚腐食性／皮膚刺激性 区分 2

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分 2A

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 区分 1 (中枢神経系)

区分 3 (麻酔作用, 気道刺激性)

誤えん有害性 区分 1

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期 (急性) 区分 1

水生環境有害性 長期 (慢性) 区分 1

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語	危険
危険有害性情報	H225:引火性の高い液体及び蒸気 H315:皮膚刺激 H319:強い眼刺激 H330:吸入すると生命に危険 H335:呼吸器への刺激のおそれ H336:眠気又はめまいのおそれ H370:臓器の障害（中枢神経系） H400:水生生物に非常に強い毒性 H410:長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性
注意書き	
安全対策	P210:熱、高温のもの、火花、裸火及びその他の着火源から遠ざけること。禁煙。 P233:容器を密閉しておくこと。 P240:容器を接地すること／アースをとること。 P241:防爆型の【電気機器／換気装置／照明機器／機器】を使用すること。 P242:火花を発生させない工具を使用すること。 P243:静電気放電に対する予防措置を講ずること。 P260:粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 P264:取扱い後は皮膚をよく洗うこと。 P270:この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 P271:屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 P273:環境への放出を避けること。 P280:保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
応急措置	P301+P310+P331:飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。 P303+P361+P353:皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。 P304+P340+P312:吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師に連絡すること。 P305+P351+P338:眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337+P313:眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。 P308+P311:ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。 P332+P313:皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当を受けること。 P362+P364:汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P370+P378:火災の場合：消火するために適切な消火剤を使用すること。 P391:漏出物を回収すること。

保管 P403+P233:換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
 P403+P235:換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
 P405:施錠して保管すること。

廃棄 P501:内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性 知見なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 化学物質
 成分

No.	化学名	CAS 番号	含有量(w/w)	化審法／安衛法 番号
1	2,2,4-トリメチルペンタン	540-84-1	>=99.0 %	2-8

4. 応急措置

一般的アドバイス 危険域から避難させる。
 医師に相談する。
 この安全データシートを担当医に見せる。
 被災者を一人にしない。

吸入した場合 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 呼吸が弱かったり、止まっている場合は、衣類をゆるめ、呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行う。
 必要に応じて医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 石けんと多量の水で洗い流す。
 汚染した衣服を再使用の前に洗う。
 汚染した衣服および靴を脱ぐ。
 必要に応じて医師に連絡する。

眼に入った場合 眼に入った場合は、直ちに多量の水で最低 15 分間洗浄し、医師の手当てを受ける。
 損傷していない眼を保護する。
 洗浄中は眼を大きく開ける。
 眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること

飲み込んだ場合 口をすすぐこと。
 無理に吐かせないこと。
 直ちに被災者を病院に連れて行く。

急性症状及び遅発性症状 知見なし

の最も重要な徴候症状

応急措置をする者の保護に ゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

必要な注意事項

医師に対する特別な注意 物質へのばく露の影響が遅れて現れることがある。

事項 症状に応じた治療を行う。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 散水、水噴霧、二酸化炭素(CO₂)、乾燥砂、泡消火剤、粉末消火剤

使ってはならない消火剤 大型棒状の水

特有の危険有害性 火災の際、熱分解又は燃焼により刺激性及び/又は有害性の強いガスが発生するおそれがある。

消火水や希釈水は有毒及び/又は腐食性があり汚染を引き起こすおそれがある。

特有の消火方法 速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合には、容器及び周囲に散水して冷却する。消火作業は、風上から行う。

初期の火災には、粉末、二酸化炭素、乾燥砂などを用いる。

大規模火災には、泡消火剤などを用いて空気を遮断することが有効である。

消火を行う者の保護 保護具を使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 保護具を使用する。

付近の発火源となるものを取り除く。

環境に対する注意事項 安全を確認してから、漏れやこぼれを止める。

製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局に連絡する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 不活性の吸収材（例えば、砂、シリカゲル、酸性結合剤、汎用結合剤、おがくず）で吸収させる。

廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

火災及び爆発の予防 静電気放電（有機物の蒸気を発火させる場合あり）を防止するために必要な処置をとる。

炎、熱及び発火源から遠ざける。

安全取扱い注意事項 静電気放電に対して予防処置手段をとること。

火、火花および熱した表面に近づけないようにする。

取扱い後は皮膚をよく洗うこと。

	この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 適切な排気装置が設置されたエリアでのみ使用する。
接触回避	強酸化剤
衛生対策	使用中は飲食しないこと。 使用中は禁煙。 休憩前や終業時には手を洗う。
保管	
安全な保管条件	換気の良い場所で保管する。 室温で保存する。 製品の品質を維持するため、高熱、直射日光を避けて保存する。 容器を密閉しておくこと。
保管安全性に関する詳しい情報	指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. 暴露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界／許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度/基準濃度/ 許容濃度	出典
2,2,4-トリメチルペンタン	540-84-1	TWA	300 ppm	ACGIH

保護具

呼吸用保護具	適切な呼吸用保護具。
手の保護具	保護手袋
眼の保護具	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	保護服

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態	液体
色	無色
臭い	特有臭
融点・凝固点	-107 °C
沸点、初留点及び沸騰範囲	99 °C
可燃性（液体）	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	
爆発範囲の上限／可燃上限値	1.1 vol%
爆発範囲の下限／可燃下限値	6.0 vol%
引火点	-12 °C (c.c.)

自己発火性	データなし
分解温度	データなし
pH	データなし
自然発火温度	530 °C
自己促進分解温度(SADT)	データなし
粘度	
動粘度(動粘性率)	0.503 mPa・s (20 °C)
溶解度	
水溶性	難溶
溶媒に対する溶解性	エタノール, ジエチルエーテルに易溶
n-オクタノール／水分配係数	データなし
蒸気圧	5.1 kPa (20 °C)
密度及び/または相対密度	0.691 g/mL (20 °C)
比重	
相対ガス密度	3.9
粒子特性／粒子サイズ	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	データなし
化学的安定性	通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	酸化剤と接触すると反応することがある。
避けるべき条件	日光, 熱, 混触危険物質との接触
混触危険物質	酸化剤
危険有害な分解生成物	データなし

11. 有害性情報

急性毒性	
急性毒性（経口）	LD50（ラット） ; >5,000 mg/kg
急性毒性（経皮）	LD50（ウサギ） ; > 2,000 mg/kg
急性毒性（吸入）	LC50（ラット） ; >33.52 mg/L, 暴露時間 ; 4h
皮膚腐食性／刺激性	皮膚刺激性
眼に対する重篤な損傷性 ／眼刺激性	強い眼刺激
呼吸器感作性または皮膚感作性	
皮膚感作性	利用可能な情報に基づく限り分類されない
呼吸器感作性	利用可能な情報に基づく限り分類されない

生殖細胞変異原性	利用可能な情報に基づく限り分類されない
発がん性	利用可能な情報に基づく限り分類されない
生殖毒性	利用可能な情報に基づく限り分類されない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	眠気またはめまいのおそれ 臓器（中枢神経系）の障害 呼吸器への刺激のおそれ
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	利用可能な情報に基づく限り分類されない
誤えん有害性備考	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	
魚毒性	LC50（ヒメダカ）；0.561 mg/L, 暴露時間 96h
残留性・分解性	分解性はない, 0 % by BOD
生分解性	データなし
生体蓄積性	高濃縮性ではない
土壤中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	データなし
他の有害影響	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	地方自治体の許可を得ている産業廃棄物処理業者により、焼却処分が可能 認可された廃棄物処理業者へ委託する。
汚染容器及び包装	残りの容器を空にする。 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際規制	
航空輸送	
UN/ID 番号	UN1262
国連輸送名	Octanes
国連分類	3

容器等級	Ⅱ
海上輸送	
国連番号	UN1262
国連輸送名	OCTANES
国連分類	3
容器等級	Ⅱ
海洋汚染物質	該当
MARPOL 73/78 附属書Ⅱ及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質（該当・非該当）	
	供給された状態の製品には非該当
国内規制	国の特定の法規制は、「15. 適用法令」を参照する。
緊急時応急措置指針番号 (NAERG)	128
特別の安全対策	ここに提供されている輸送分類は、情報の目的だけのために、本安全データシートの中で解説されるように開梱された材料の特性のみに基づいています。輸送分類は、交通手段、パッケージサイズと地域や地方の規則の変更により、変更される可能性があります。

15. 適用法令

消防法

第4類 引火性液体第一石油類 非水溶性液体（200リットル） 危険等級Ⅱ

化学物質の審査および製造等の規制に関する法律

非該当

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第57条の2（施行令別表第9）

化学名	含有量（%）	備考
オクタン	≥99.0	—

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2（施行令第 18 条）

化学名	備考
-----	----

オクタン	—
------	---

がん原性物質（労働安全衛生規則第 577 条の 2）

非該当

皮膚等障害化学物質（労働安全衛生規則第 594 条の 2）

非該当

特定化学物質障害予防規則-第三類物質

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令-別表第一（危険物）

引火性の物

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危規則第 3 条危険物告示別表第 1 引火性液体類

航空法

施行規則第 194 条危険物告示別表第 1 引火性液体類

高圧ガス保安法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

個品輸送 海洋汚染物質には該当しない

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報

引用文献／参考資料

NITE-Gmiccs（独立行政法人 製品評価技術基盤機構）

NITE-CHRIIP（独立行政法人 製品評価技術基盤機構）

職場のあんぜんサイト（厚生労働省）

各種上流メーカーの SDS

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づき、当該製品の安全な取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS データはここで指定された物質にのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。